

津地区の景況調査

令和5年上期実績と令和5年下期見通し
(令和5年7月調査)

津商工会議所中小企業相談所

も く じ

I	調査概要	1
II	調査結果	4
1	現状と来期の見通し	4
2	売上状況と来期の見通し	6
3	利益状況	8
4	販売条件と仕入条件	9
5	設備投資	1 1
6	資金繰りの動向	1 1
7	借入の動向	1 3
8	借入予定、借入希望先、借入資金の使途予定	1 3
9	経営上の問題点	1 5

■ 景況調査票

I 調査概要

- 1 調査目的 本調査は、津地区企業の景況を調査し、その動向を分析して地域事業所の経営に役立つ資料を提供することを目的とする。
- 2 調査対象 津商工会議所会員でFAX登録されている企業1,864社を対象に調査を実施した。
- 3 調査方法 FAX送付によるアンケート方式
- 4 調査期間 令和5年7月1日～同月14日
- 5 調査対象期間 令和5年上期（1月～6月）実績と令和5年下期（7月～12月）見通し
- 6 回収集計数 回収集計数企業 310社（回収集計率 16.63%）
うち小規模企業 174社
- 7 調査機関 津商工会議所中小企業相談所

DI = Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）とは

本文のDIとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」したとする企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値である。

BSI = (Business Survey Index（ビジネス・サーベイ・インデックス）とは

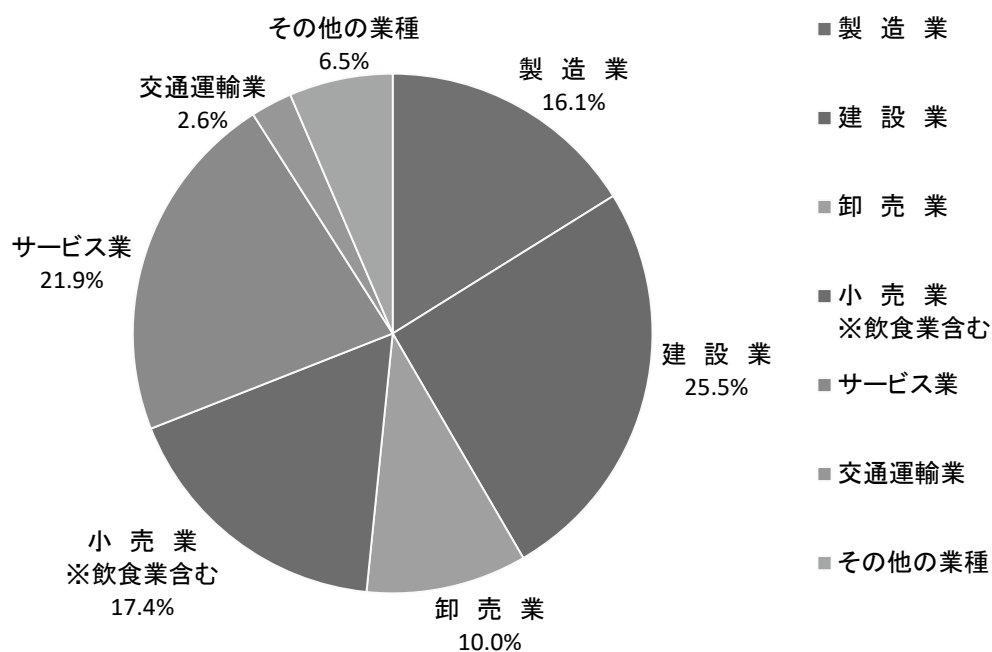
本文のBSIとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」したとする企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値を2で割った値である。

（注）図表中の数値表示について

図表中の数値については小数点以下第2桁で四捨五入をしているため、合計が100.0にならない場合がある。

回答状況

業種別回答比率



業種別従業員規模

(単位：上段－企業数・下段－%)

	0～5人	6～20人	21～50人	51～100人	101人以上	計
全産業	125 40.3	89 28.7	40 12.9	24 7.7	32 10.3	310
製造業	12 24.0	12 24.0	6 12.0	11 22.0	9 18.0	50
建設業	36 45.6	27 34.2	13 16.5	0 0.0	3 3.8	79
卸売業	13 41.9	6 19.4	9 29.0	2 6.5	1 3.2	31
小売業 ※飲食業含む	29 53.7	11 20.4	3 5.6	2 3.7	9 16.7	54
サービス業	24 35.3	23 33.8	8 11.8	6 8.8	7 10.3	68
交通運輸業	0 0.0	4 50.0	0 0.0	2 25.0	2 25.0	8
その他の業種	11 55.0	6 30.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	20

全 産 業 D I

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
令和4年1月～6月 実績	▲ 26.2	▲ 13.3	▲ 30.4	▲ 20.8	▲ 50.9	▲ 13.3
令和4年7月～12月 実績	▲ 13.0	▲ 6.4	▲ 20.9	▲ 16.7	▲ 54.6	▲ 18.0
令和5年1月～6月 実績	3.6	3.6	▲ 11.3	▲ 1.3	▲ 48.1	▲ 7.2
令和5年7月～12月 見通し	▲ 10.7	▲ 10.8				▲ 13.3

業 種 別 D I（令和5年1月～6月期）

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
製 造 業	0.0	0.0	▲ 28.0	10.0	▲ 56.0	▲ 22.0
建 設 業	▲ 2.4	▲ 7.7	▲ 18.9	▲ 12.7	▲ 48.1	▲ 3.7
卸 売 業	12.9	9.7	▲ 6.6	▲ 6.4	▲ 48.4	▲ 6.5
小 売 業 ※飲食業含む	12.9	24.0	3.7	5.5	▲ 55.5	▲ 9.2
サービス業	0.0	▲ 10.2	▲ 13.3	▲ 5.9	▲ 36.8	▲ 4.3

Ⅱ 調 査 結 果

1 現状と来期の見通し（表－１、図－１・２参照）

(1) 現 状

全産業の今期業況判断D Iは3.6となり、前期▲13.0と比べ、16.6ポイントの改善となった。前期調査に続き2期連続の改善となり、平成29年下期（7～12月）以来のプラスの値となった。

業種別で見ると、製造業（0.0）建設業（▲2.4）、小売業（12.9）、サービス業（0.0）で改善となり、卸売業（12.9）でほぼ横ばいとなった。特に製造業で38.1ポイント、小売業で31.0ポイントと大幅な改善となった。

小規模企業の全産業においては2.9となり、前期▲17.8と比べ20.7ポイントの改善となった。

業種別で見ると製造業（0.0）建設業（▲6.3）卸売業（30.8）、小売業（3.4）、サービス業（8.3）と5業種すべてで改善となっている。

(2) 来期の見通し

全産業の見通しD Iは▲10.7となり、今期業況判断D I 3.6より14.3ポイント悪化する見通しを示している。業種別で見ると5業種すべてで悪化の見通しとなった。

小規模企業の全産業においては▲7.9となり、今期業況判断D I 2.9より10.8ポイント悪化する見通しを示している。業種別では、小売業の改善を除き悪化の見通しとなっている。

表－１ 経営の現状と来期の見通し

	業況判断D I			今期と前期 との比較 (③－②)	見通しD I	今期と来期の 見通しとの比 較 (④－③)
	前々期 ①令和4年 1月～6月	前期 ②令和4年 7月～12月	今期 ③令和5年 1月～6月		来期 ④令和5年 7月～12月	
全 産 業	▲ 26.2	▲ 13.0	3.6	16.6	▲ 10.7	▲ 14.3
	▲ 35.0	▲ 17.8	2.9	20.7	▲ 7.9	▲ 10.8
製 造 業	▲ 34.4	▲ 38.1	0.0	38.1	▲ 14.0	▲ 14.0
	▲ 41.9	▲ 36.0	0.0	36.0	▲ 12.5	▲ 12.5
建 設 業	▲ 24.9	▲ 10.7	▲ 2.4	8.3	▲ 19.0	▲ 16.6
	▲ 22.0	▲ 15.4	▲ 6.3	9.1	▲ 22.0	▲ 15.7
卸 売 業	▲ 12.9	13.1	12.9	▲ 0.2	▲ 29.1	▲ 42.0
	▲ 41.7	▲ 28.5	30.8	59.3	▲ 30.8	▲ 61.6
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 42.9	▲ 18.1	12.9	31.0	7.4	▲ 5.5
	▲ 51.2	▲ 21.0	3.4	24.4	10.4	7.0
サービ業	▲ 10.9	▲ 3.6	0.0	3.6	▲ 13.3	▲ 13.3
	▲ 32.3	▲ 4.0	8.3	12.3	▲ 4.2	▲ 12.5

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

	業況判断			来期の見通し
	前々期 令和4年1月～6月	前期 令和4年7月～12月	今期 令和5年1月～6月	来期 令和5年7月～12月
全産業				
製造業				
建設業				
卸売業				
小売業 ※飲食業含む				
サービス業				

D I = 好転（良い、やや良い）の割合－悪化（やや悪い、悪い）の割合 ▲はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期のD I 値により表示

快晴 晴 曇り時々晴 曇り 曇り時々雨 雨

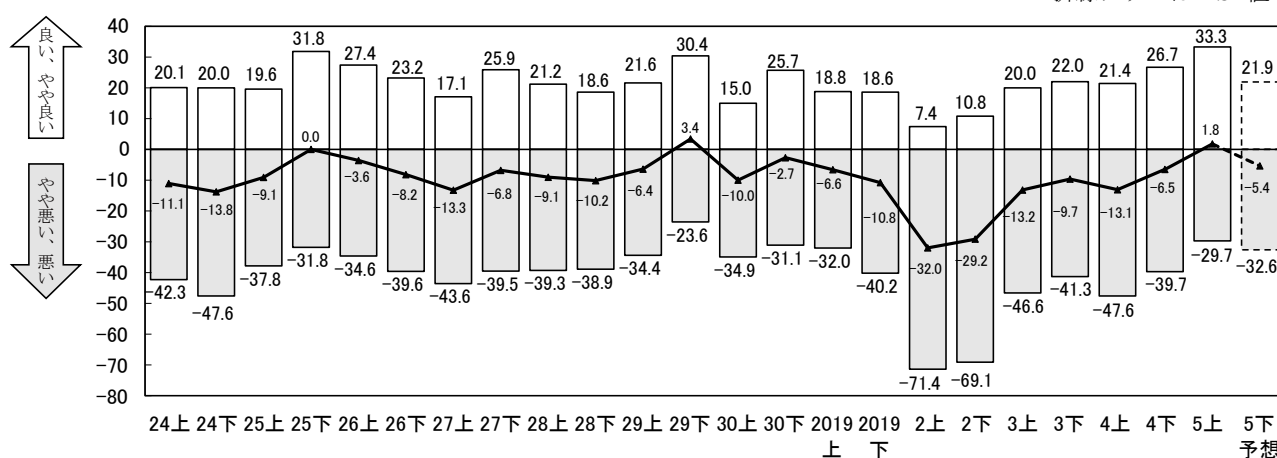


D I 値

50以上100 25以上 0 以上 ▲25以上 ▲50以上 ▲100
50未満 25未満 0 未満 ▲25未満 ▲50未満

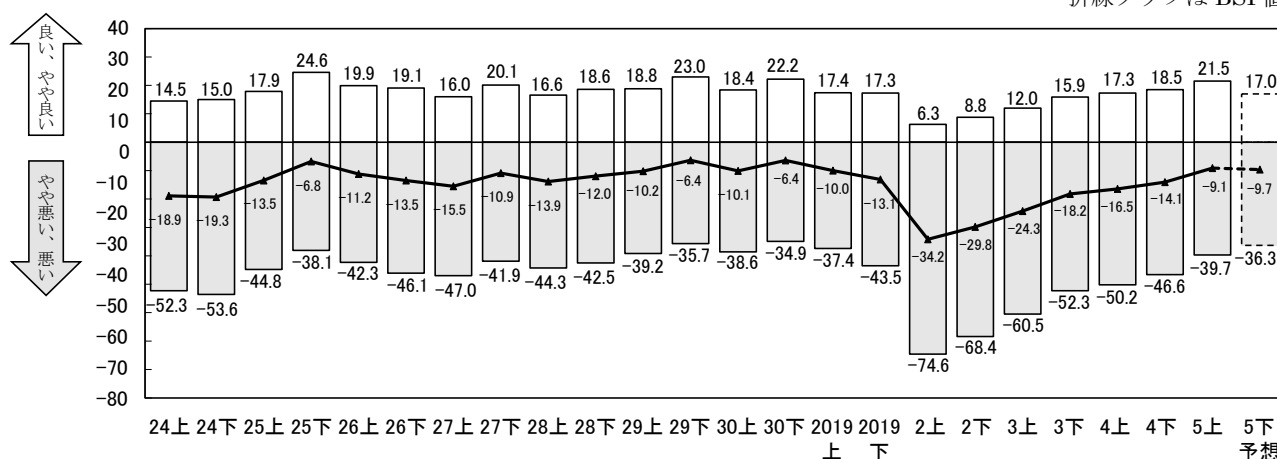
図－1 津地区の業況判断の推移と来期の見通し

・棒グラフは構成比（％）
・折線グラフはBSI 値



図－2 三重県内の業況判断の推移と来期の見通し

・棒グラフは構成比（％）
・折線グラフはBSI 値



2 売上状況と来期の見通し（表－2、図－3・4参照）

（1）売上状況

全産業の売上D Iは、今期3.6となり前期▲6.4と比べ、10.0ポイントの改善となった。小規模企業では、今期5.7と前期▲13.6と比べ、19.3ポイントの改善となった。

業種別では、卸売業の悪化を除き改善となった。小規模企業では、5業種すべてで改善となっている。

（2）来期の見通し

全産業の来期の見通しD Iは▲10.8と、今期の売上D I 3.6と比べ、14.4ポイント悪化の見通しを示している。小規模企業でも、13.2ポイント悪化の見通しを示している。

業種別では、今期と比べ5業種すべてで悪化の見通しとなった。小規模企業でも同じく、5業種すべてで悪化の見通しとなっている。

表－2 売上状況と来期の見通し

	売上D I			今期と前期 との比較 (③－②)	見通しD I	今期と来期の 見通しとの比 較 (④－③)
	前々期 ①令和4年 1月～6月	前期 ②令和4年 7月～12月	今期 ③令和5年 1月～6月		来期 ④令和5年 7月～12月	
全 産 業	▲ 13.3	▲ 6.4	3.6	10.0	▲ 10.8	▲ 14.4
	▲ 26.1	▲ 13.6	5.7	19.3	▲ 7.5	▲ 13.2
製 造 業	▲ 13.0	▲ 20.0	0.0	20.0	▲ 12.0	▲ 12.0
	▲ 19.4	▲ 20.0	▲ 0.1	19.9	▲ 8.4	▲ 8.3
建 設 業	▲ 26.4	▲ 15.3	▲ 7.7	7.6	▲ 26.7	▲ 19.0
	▲ 23.8	▲ 15.5	▲ 7.9	7.6	▲ 25.4	▲ 17.5
卸 売 業	0.1	21.8	9.7	▲ 12.1	▲ 25.8	▲ 35.5
	▲ 24.9	▲ 28.6	30.8	59.4	▲ 30.8	▲ 61.6
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 23.8	9.1	24.0	14.9	16.6	▲ 7.4
	▲ 38.5	0.0	24.2	24.2	20.8	▲ 3.4
サービス業	0.0	▲ 14.3	▲ 10.2	4.1	▲ 11.7	▲ 1.5
	▲ 29.1	▲ 24.0	0.0	24.0	▲ 4.1	▲ 4.1

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

	売上状況			見通し
	前々期 令和4年1月～6月	前期 令和4年7月～12月	今期 令和5年1月～6月	来期 令和5年7月～12月
全産業				
製造業				
建設業				
卸売業				
小売業 ※飲食業含む				
サービス業				

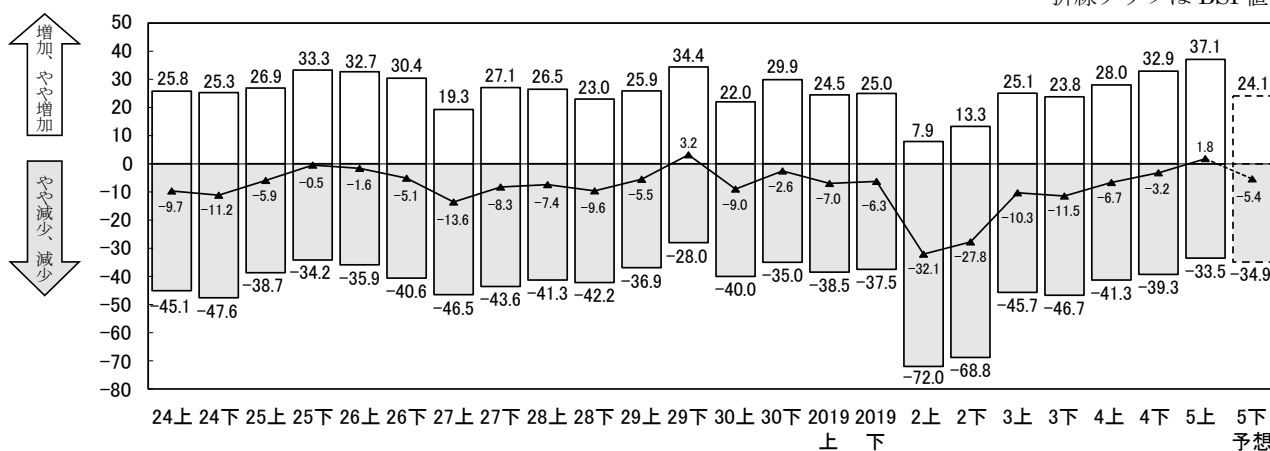
D I = 好転（良い、やや良い）の割合－悪化（やや悪い、悪い）の割合 ▲はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期のD I 値により表示
快晴 晴 くもり時々晴 くもり くもり時々雨 雨



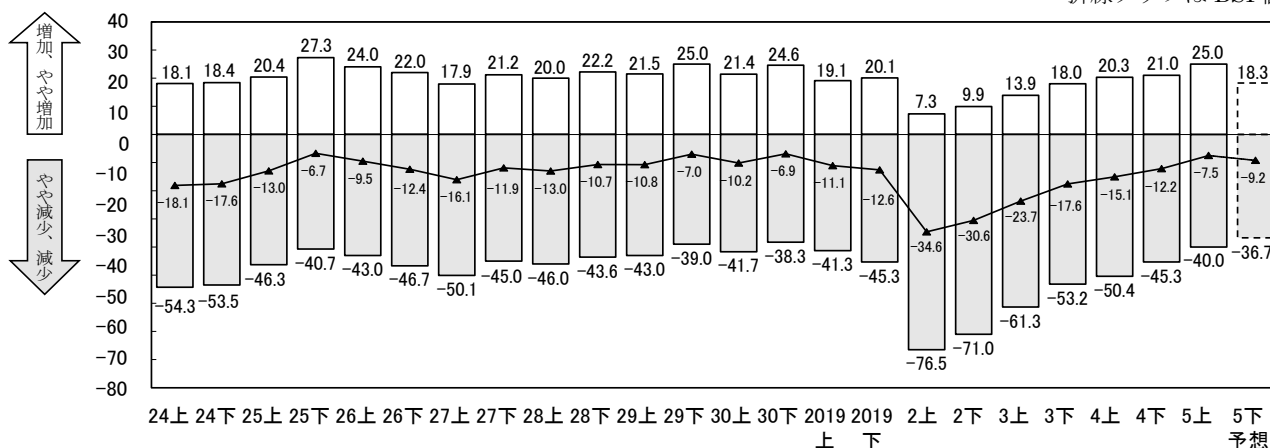
図－3 津地区の売上状況の推移と来期の見通し

・棒グラフは構成比（％）
・折線グラフはBSI 値



図－4 三重県内の売上状況の推移と来期の見通し

・棒グラフは構成比（％）
・折線グラフはBSI 値



3 利益状況（表－3、図－5参照）

全産業の利益D Iは、今期▲11.3と前期▲20.9に比べ、9.6ポイントの改善となった。小規模企業では、今期▲13.2と前期▲24.0と比べ、10.8ポイントの改善となった。

業種別では、製造業、建設業、小売業で改善となり、サービス業でほぼ横ばい、卸売業で悪化となった。小規模企業では5業種すべてで改善となっている。

表－3 利益状況

	利益D I			今期と前期との比較 (③－②)
	前々期 ①令和4年 1月～6月	前期 ②令和4年 7月～12月	今期 ③令和5年 1月～6月	
全産業	▲ 30.4 ▲ 39.4	▲ 20.9 ▲ 24.0	▲ 11.3 ▲ 13.2	9.6 10.8
製造業	▲ 39.3 ▲ 32.3	▲ 49.2 ▲ 52.0	▲ 28.0 ▲ 24.9	21.2 27.1
建設業	▲ 35.5 ▲ 37.2	▲ 21.5 ▲ 21.2	▲ 18.9 ▲ 19.1	2.6 2.1
卸売業	▲ 25.8 ▲ 66.6	13.1 ▲ 28.6	▲ 6.6 0.0	▲ 19.7 28.6
小売業 ※飲食業含む	▲ 39.6 ▲ 59.0	▲ 18.2 ▲ 15.8	3.7 ▲ 10.3	21.9 5.5
サービス業	▲ 10.9 ▲ 25.9	▲ 12.5 ▲ 12.0	▲ 13.3 ▲ 4.2	▲ 0.8 7.8

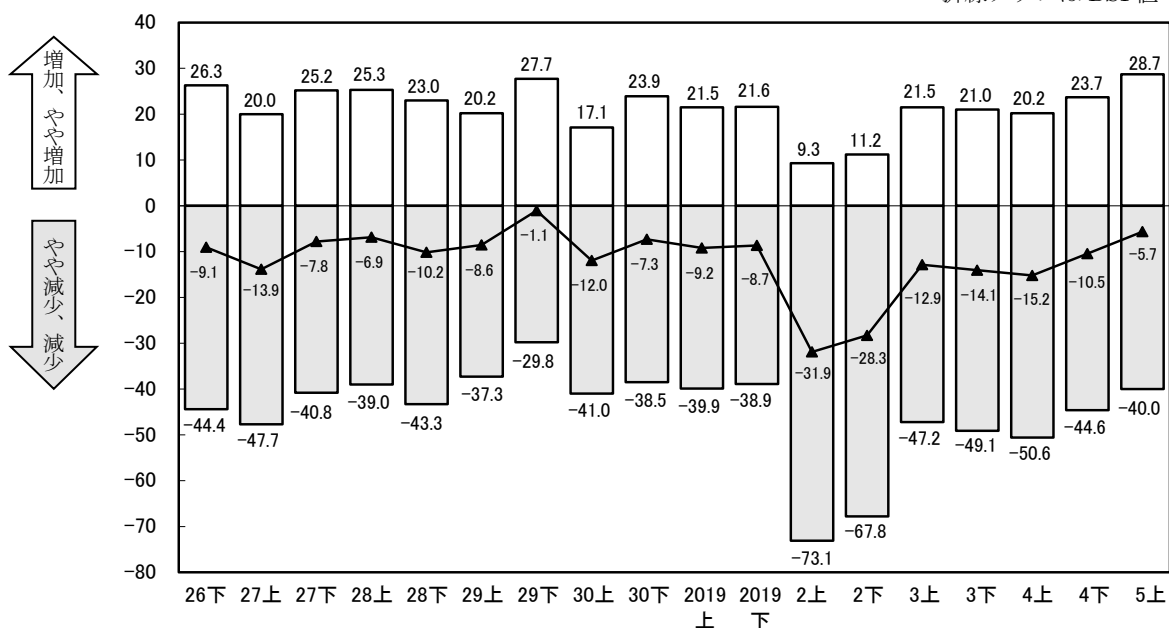
DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－5 利益状況の推移

- ・棒グラフは構成比（％）
- ・折線グラフはBSI値



4 販売条件と仕入条件

(1) 販売条件（表－４、図－６参照）

全産業の販売D Iは、今期▲1.3と前期▲16.7に比べ、15.4ポイントの改善となった。小規模企業では、今期▲5.1と前期▲23.3と比べ、18.2ポイントの改善となった。

業種別では、5業種すべてで改善となった。小規模企業でも同じく、5業種すべてで改善となっている。

表－４ 販売条件

	販売条件D I			今期と前期との比較 (③－②)
	前々期 ①令和4年 1月～6月	前期 ②令和4年 7月～12月	今期 ③令和5年 1月～6月	
全産業	▲ 20.8 ▲ 26.1	▲ 16.7 ▲ 23.3	▲ 1.3 ▲ 5.1	15.4 18.2
製造業	▲ 16.4 ▲ 29.0	▲ 16.4 ▲ 24.0	10.0 0.1	26.4 24.1
建設業	▲ 29.0 ▲ 28.8	▲ 21.5 ▲ 23.1	▲ 12.7 ▲ 12.6	8.8 10.5
卸売業	▲ 35.4 ▲ 41.7	▲ 21.7 ▲ 42.9	▲ 6.4 ▲ 7.7	15.3 35.2
小売業 ※飲食業含む	▲ 31.8 ▲ 28.2	▲ 18.1 ▲ 21.0	5.5 ▲ 3.4	23.6 17.6
サービス業	▲ 5.5 ▲ 19.4	▲ 10.8 ▲ 20.0	▲ 5.9 ▲ 8.4	4.9 11.6

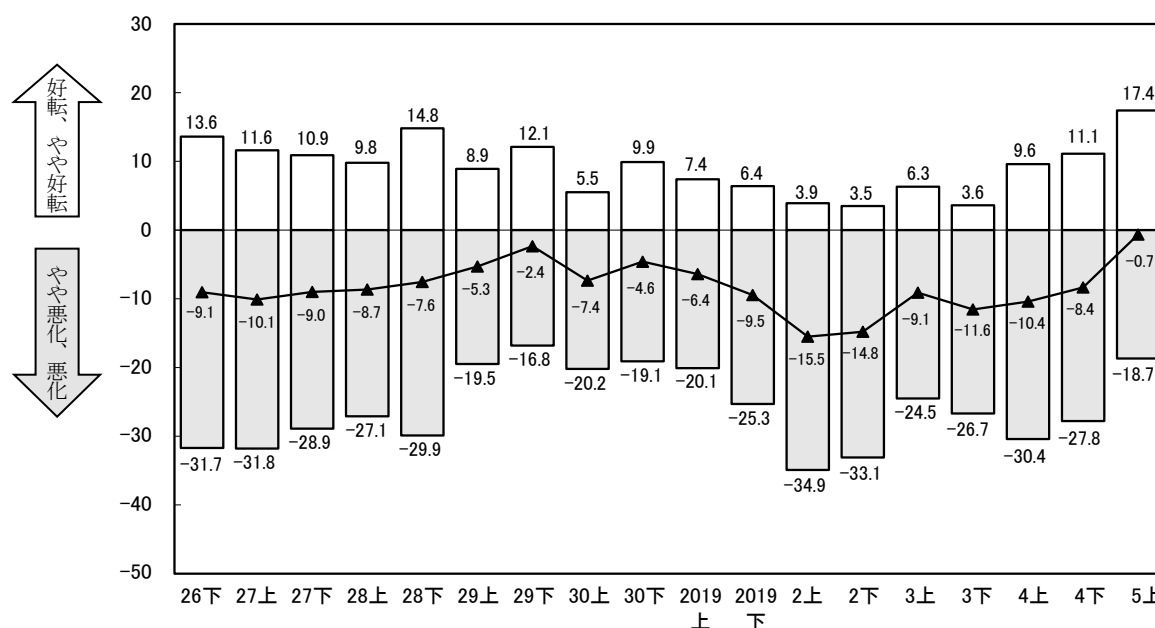
DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－６ 販売条件の推移

- ・棒グラフは構成比（％）
- ・折線グラフはBSI値



(2) 仕入条件（表－５、図－７参照）

全産業の仕入条件D Iは、今期▲48.1と前期▲54.6に比べ、6.5ポイントの改善となった。業種別では、卸売業の悪化を除き改善となり、小規模企業では、5業種すべてで改善となっている。

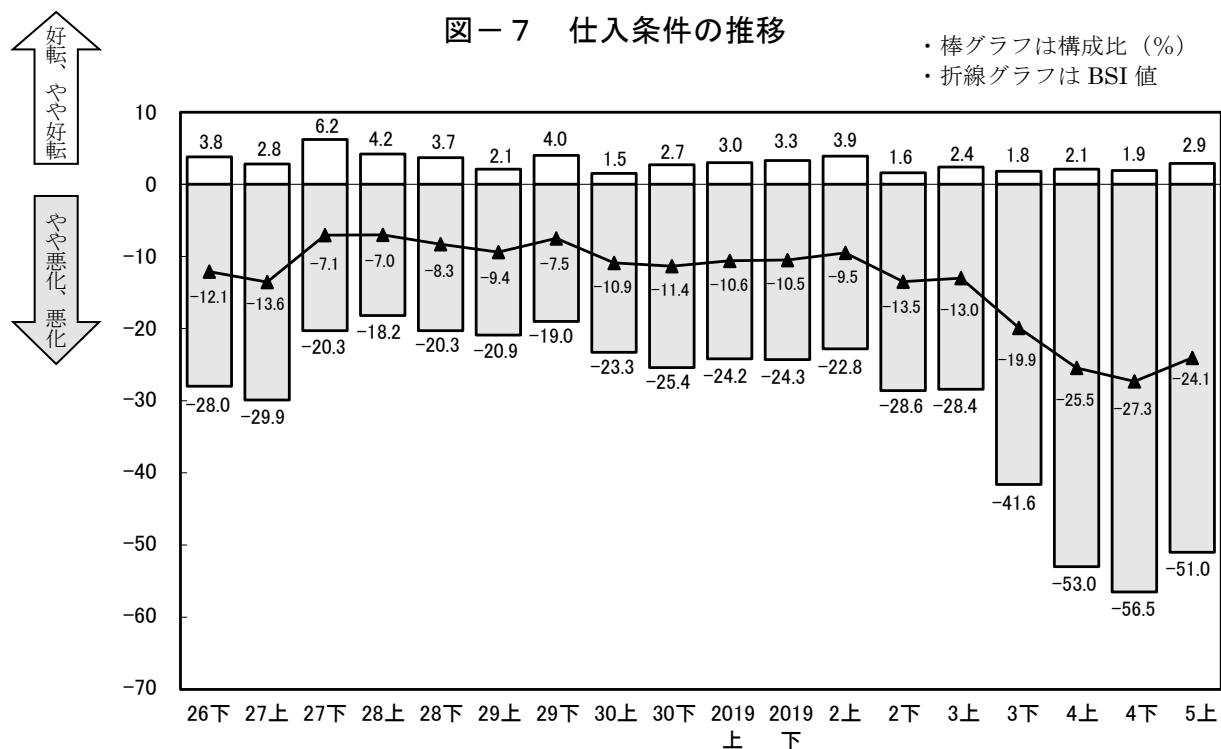
表－５ 仕入条件

	仕入条件D I			今期と前期との比較 (③－②)
	前々期 ①令和４年 １月～６月	前期 ②令和４年 ７月～１２月	今期 ③令和５年 １月～６月	
全産業	▲ 50.9 ▲ 50.4	▲ 54.6 ▲ 54.1	▲ 48.1 ▲ 44.3	6.5 9.8
製造業	▲ 59.0 ▲ 54.9	▲ 63.6 ▲ 64.0	▲ 56.0 ▲ 45.8	7.6 18.2
建設業	▲ 48.7 ▲ 47.4	▲ 53.9 ▲ 51.9	▲ 48.1 ▲ 42.8	5.8 9.1
卸売業	▲ 64.5 ▲ 75.0	▲ 39.1 ▲ 42.9	▲ 48.4 ▲ 38.5	▲ 9.3 4.4
小売業 ※飲食業含む	▲ 71.4 ▲ 77.0	▲ 72.7 ▲ 78.9	▲ 55.5 ▲ 68.9	17.2 10.0
サービス業	▲ 30.1 ▲ 25.8	▲ 44.6 ▲ 44.0	▲ 36.8 ▲ 29.2	7.8 14.8

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業



5 設備投資（表－6 参照）

（1）今期の動向

今期に設備投資を実施した企業は、26.1%（310 企業中 81 企業）と前期の 27.1%（262 企業中 71 企業）と比べ、1.0 ポイントの減少となった。

業種別では、製造業、建設業で増加となり、卸売業、小売業、サービス業で減少となった。小規模企業では、卸売業の減少を除き増加となっている。

（2）来期の計画

全産業中、来期に設備投資を予定している企業は、24.2%（310 企業中 75 企業）と今期実績値 26.1%（310 企業中 81 企業）と比べ、1.9 ポイントの減少となった。

業種別では、卸売業、小売業で増加の見通し、製造業、建設業、サービス業で減少の見通しとなっている。

表－6 設備投資実施企業割合

	設備投資実施企業割合			今期と前期 との比較 (③－②)	設備投資の予 定	今期と来期予 定との比較 (④－③)
	前々期 ①令和 4 年 1 月～6 月	前期 ②令和 4 年 7 月～12 月	今期 ③令和 5 年 1 月～6 月		来期 ④令和 5 年 7 月～12 月	
全 産 業	25.0	27.1	26.1	▲ 1.0	24.2	▲ 1.9
	15.7	15.8	19.5	3.7	14.4	▲ 5.1
製 造 業	37.7	34.5	42.0	7.5	38.0	▲ 4.0
	19.4	8.0	16.7	8.7	16.7	0.0
建 設 業	23.7	16.9	22.8	5.9	16.5	▲ 6.3
	18.6	13.5	20.6	7.1	14.3	▲ 6.3
卸 売 業	12.9	17.4	9.7	▲ 7.7	19.4	9.7
	0.0	28.6	0.0	▲ 28.6	0.0	0.0
小 売 業 ※飲食業含む	25.4	36.4	25.9	▲ 10.5	33.3	7.4
	15.4	21.1	24.1	3.0	20.7	▲ 3.4
サービス業	20.5	32.1	26.5	▲ 5.6	20.6	▲ 5.9
	9.7	24.0	25.0	1.0	20.8	▲ 4.2

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

6 資金繰りの動向（表－7、図－8 参照）

（1）今期の動向

全産業の資金繰り D I は、今期▲7.2 と前期▲18.0 に比べ、10.8 ポイントの改善となった。業種別では、建設業の悪化を除き改善となった。小規模企業でも同じく、建設業の悪化を除き改善となっている。

(2) 来期の見通し

全産業の見通しD I は、▲13.3と今期の資金繰りD I ▲7.2に比べ、6.1ポイント悪化の見通しとなった。

業種別では小売業で改善、製造業でほぼ横ばい、建設業、卸売業、サービス業で悪化の見通しとなった。小規模企業では、製造業、卸売業、小売業で改善、建設業、サービス業で悪化の見通しとなっている。

表－7 資金繰り

	資金繰りD I			今期と前期 との比較 (③－②)	見通しD I	今期と来期の 見通しとの比 較 (④－③)
	前々期 ①令和4年 1月～6月	前期 ②令和4年 7月～12月	今期 ③令和5年 1月～6月		来期 ④令和5年 7月～12月	
全 産 業	▲ 13.3 ▲ 20.4	▲ 18.0 ▲ 19.1	▲ 7.2 ▲ 10.4	10.8 8.7	▲ 13.3 ▲ 14.4	▲ 6.1 ▲ 4.0
製 造 業	▲ 16.5 ▲ 22.7	▲ 41.9 ▲ 48.0	▲ 22.0 ▲ 33.3	19.9 14.7	▲ 22.0 ▲ 29.1	0.0 4.2
建 設 業	▲ 11.8 ▲ 16.9	▲ 1.6 ▲ 1.9	▲ 3.7 ▲ 6.4	▲ 2.1 ▲ 4.5	▲ 14.0 ▲ 17.5	▲ 10.3 ▲ 11.1
卸 売 業	3.2 ▲ 25.0	▲ 13.1 ▲ 42.9	▲ 6.5 ▲ 15.4	6.6 27.5	▲ 9.7 ▲ 7.7	▲ 3.2 7.7
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 25.4 ▲ 30.7	▲ 24.3 ▲ 26.3	▲ 9.2 ▲ 13.8	15.1 12.5	▲ 5.6 ▲ 6.9	3.6 6.9
サービス業	▲ 6.8 ▲ 9.7	▲ 12.5 ▲ 16.0	▲ 4.3 ▲ 8.3	8.2 7.7	▲ 14.8 ▲ 12.5	▲ 10.5 ▲ 4.2

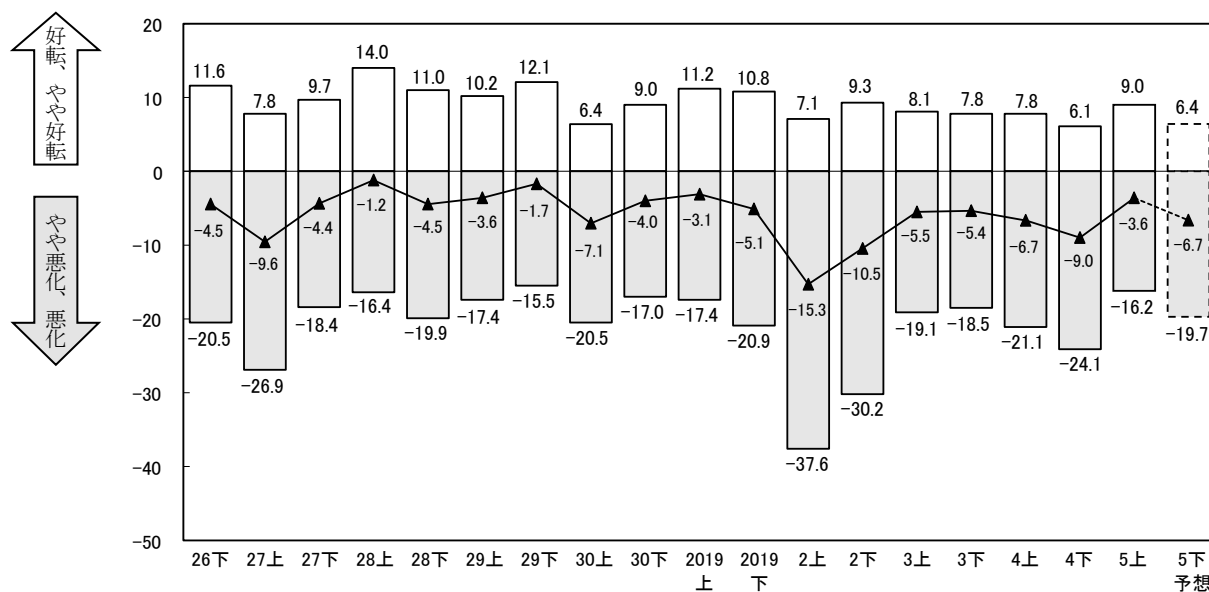
DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－8 資金繰りの動向と来期の見通し

- ・棒グラフは構成比（％）
- ・折線グラフはBSI値



7 借入の動向（表－8 参照）

全産業の借入難易度D I は、今期 15.1 と前期 6.4 に比べ、8.7 ポイントの改善となった。小規模企業では、今期 4.5 と前期 0.0 と比べ、4.5 ポイントの改善となった。

業種別では、建設業、小売業、サービス業で改善、製造業、卸売業で悪化となった。小規模企業では、製造業の悪化を除き改善となっている。

表－8 借入の難易度

	借入難易度D I			今期と前期との比較 (③－②)
	前々期 ①令和4年 1月～6月	前期 ②令和4年 7月～12月	今期 ③令和5年 1月～6月	
全産業	18.8	6.4	15.1	8.7
	15.2	0.0	4.5	4.5
	製造業	35.7	19.3	▲ 3.2
		30.8	9.1	▲ 9.1
	建設業	20.6	3.2	19.0
		12.0	0.0	11.5
	卸売業	13.4	25.0	▲ 9.2
		▲ 25.0	0.0	16.7
	小売業	20.0	▲ 27.8	31.4
	※飲食業含む	20.0	▲ 37.5	1.1
	サービス業	0.0	5.3	7.7
		6.6	11.1	5.6

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

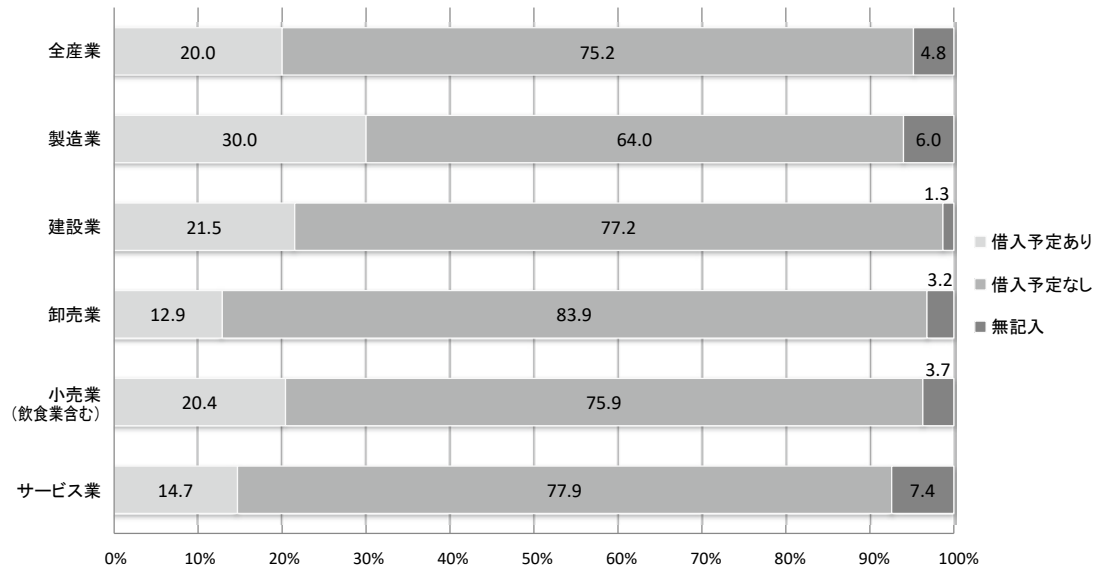
8 借入予定、借入希望先、借入資金の使途予定（図－9 参照）

全産業中、来期に借入を予定している企業は、310 企業中 62 企業で全体の 20.0%と前期 19.8%と比べ、ほぼ横ばいとなった。

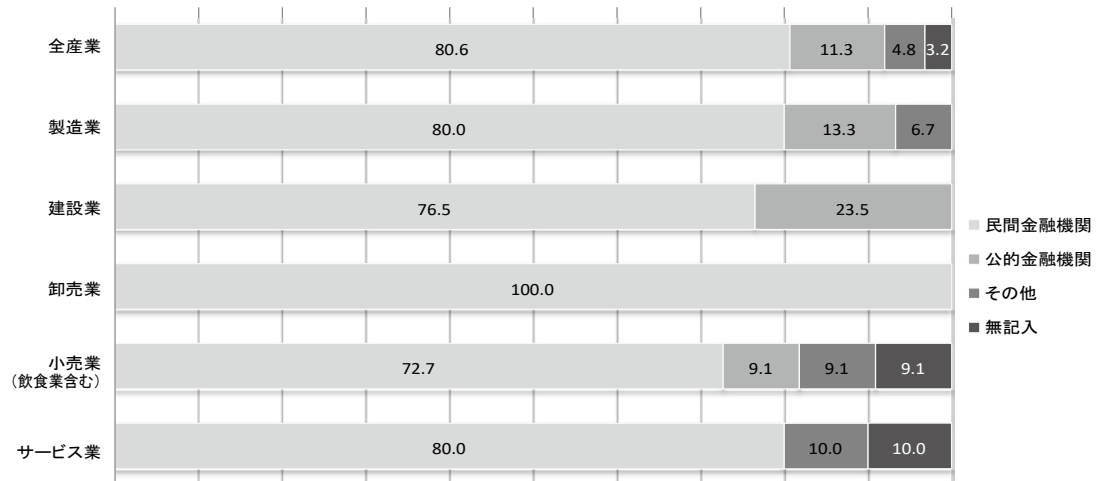
借入希望先では、全産業の民間金融機関希望は 80.6%と前期 75.0%と比べ 5.6 ポイントの増加、公的金融機関では 11.3%と前期 19.2%と比べ、7.9 ポイントの減少となった。

借入資金の使途予定では、運転資金 67.7%（前期 57.7%）、設備資金 25.8%（前期 36.5%）となっている。

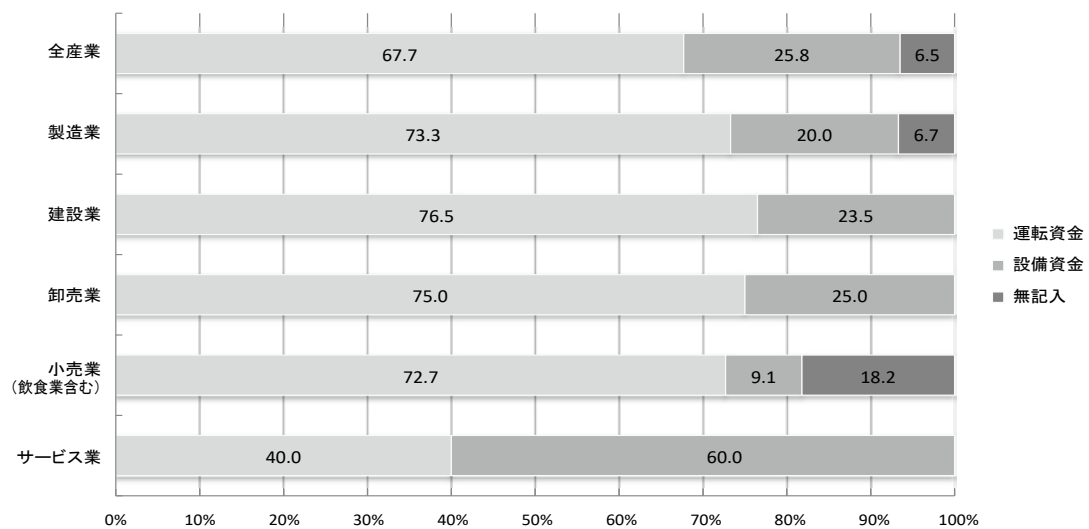
図－９－① 借入予定



図－９－② 借入希望先



図－９－③ 借入資金の使途予定



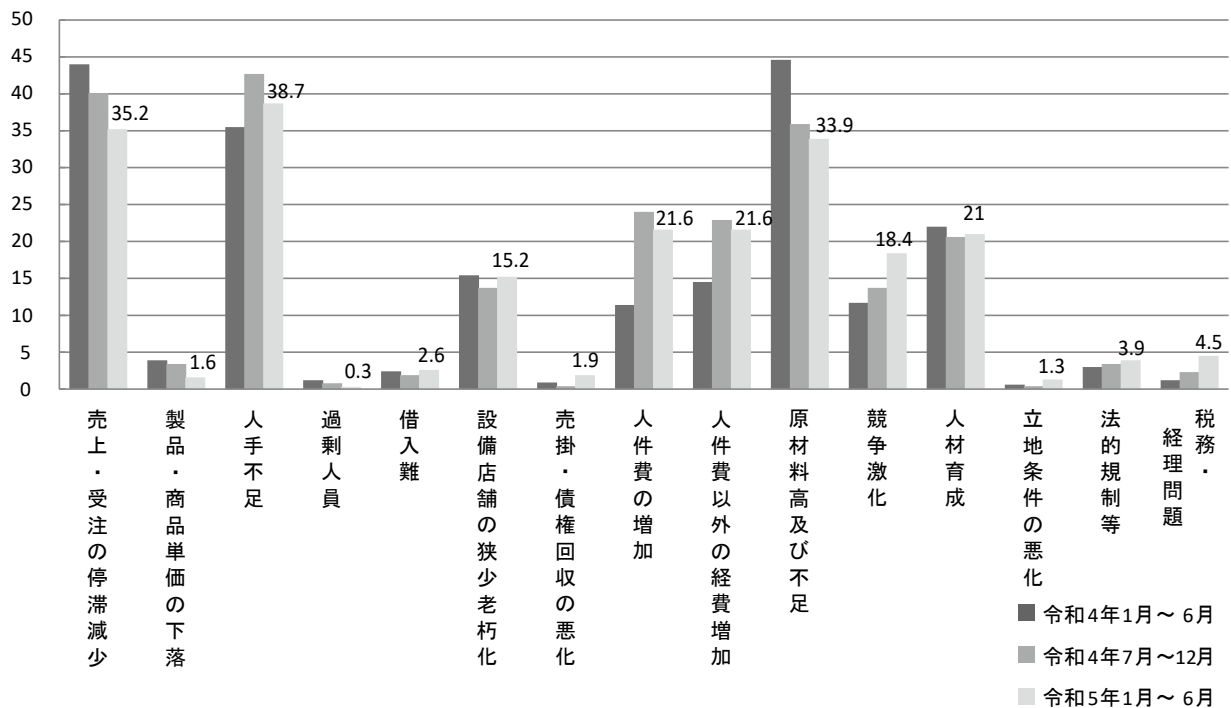
9 経営上の問題点（3項目まで選択）（図－10、表－9 参照）

全産業の経営上の問題点は、「人手不足」が最も多く 38.7%（前期 42.7%）、2 位が「売上・受注の停滞・減少」35.2%（前期 40.1%）、3 位が「原材料高及び不足」33.9%（前期 35.9%）となり、前期と比べて上位 3 項目の順位に変動はなかったが、それぞれ割合は減少した。

業種別においては、製造業、卸売業で「売上・受注の停滞減少」、建設業、サービス業では「人手不足」、小売業では「原材料高及び不足」が最も多くなり、製造業とサービス業で 1 位が変動した。「人手不足」については、建設業、卸売業、小売業、サービス業で上位となるなど、引き続き多くの業種にわたり大きな課題となっていることが窺える。

図－10 経営上の問題点（全産業）

（単位：％）



表－９ 経営上の問題点

(単位：％)

業種 順位		前期 令和4年7月～12月期			今期 令和5年1月～6月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位
全産業		人手不足 42.7	売上・受注の停滞減少 40.1	原材料高及び不足 35.9	人手不足 38.7	売上・受注の停滞減少 35.2	原材料高及び不足 33.9
業 種 別	製造業	原材料高及び不足 50.9	売上・受注の停滞減少 45.5	人件費以外の経費増加 34.5	売上・受注の停滞減少 46.0	原材料高及び不足 40.0	人件費以外の経費増加 36.0
	建設業	人手不足 64.6	原材料高及び不足 41.5	売上・受注の停滞減少 35.4	人手不足 46.8	原材料高及び不足 38.0	売上・受注の停滞減少 32.9
	卸売業	売上・受注の停滞減少 34.8	原材料高及び不足 30.4	人手不足 26.1 設備店舗の狭小・老朽化	売上・受注の停滞減少 38.7	人手不足 35.5	競争激化 (前回5位17.4) 32.3
	小売業 ※飲食業含む	売上・受注の停滞減少 42.4	人手不足 30.3	人件費以外の経費増加 27.3	原材料高及び不足 50.0	人手不足 37.0	売上・受注の停滞減少 35.2
	サービス業	人件費の増加 41.1	売上・受注の停滞減少 39.3	人件費以外の経費増加 21.4	人手不足 35.3	売上・受注の停滞減少 33.8	人件費の増加 32.4

津地区の景況調査票

令和5年7月

※ 各段問に対して該当するものに○をして下さい。

I. 企業の概要

1 業 種 (主たるもの1つ)

〈製 造 業〉	1.食 料 品	2.織 維 品	3.機 械 製 品	4.金 属 製 品	5.木 材 木 製 品
	6.化 学 製 品	7.土 石 業 業	8.印 刷 ・ 出 版	9.そ の 他	
〈建 設 業〉	10.土 木 工 事	11.建 築 工 事	12.そ の 他		
〈卸 売 業〉	13.食 料 品	14.織 維 ・ 身 の 回 り 品	15.そ の 他		
〈小 売 業〉	16.織 維 ・ 身 の 回 り 品	17.食 料 品	18.家 具 ・ 日 用 品	19.電 気 製 品	20.そ の 他
〈飲 食 業〉	21.飲 食 店				
〈サービス業〉	22.美 容 ・ 理 容	23.ホ テ ル ・ 旅 館	24.自 動 車 整 備	25.不 動 産	26.そ の 他
〈交通運輸業〉	27.交 通 運 輸	〈そ の 他〉	28.そ の 他 ()		

2 常時使用従業員数(会社の役員・家族従業員・パートを除く)

1. 0 ～ 5 人	2. 6 ～ 20 人	3. 21 ～ 50 人	4. 51 ～ 100 人	5. 101 人以上
------------	-------------	--------------	---------------	------------

II. 企業の経営状況について

3 現状について…令和5年1～6月の業況は前年同期に比べてどうでしたか。

1.良 い	2.やや良 い	3.変わらない	4.やや悪 い	5.悪 い
-------	---------	---------	---------	-------

理由： 

4 今後の見通しについて…令和5年7～12月の業況は前年同期に比べてどうなと思いますか。

1.良 い	2.やや良 い	3.変わらない	4.やや悪 い	5.悪 い	6.わからない
-------	---------	---------	---------	-------	---------

理由： 

5 売上状況について…令和5年1～6月の売上は前年同期に比べてどうでしたか。

1.増 加	2.やや増 加	3.変わらない	4.やや減 少	5.減 少
-------	---------	---------	---------	-------

6 売上の見通しについて…令和5年7～12月の売上は前年同期に比べてどうなと思いますか。

1.増 加	2.やや増 加	3.変わらない	4.やや減 少	5.減 少	6.わからない
-------	---------	---------	---------	-------	---------

7 利益状況について…令和5年1～6月の利益は前年同期に比べてどうでしたか。

1.増 加	2.やや増 加	3.変わらない	4.やや減 少	5.減 少
-------	---------	---------	---------	-------

8 販売条件(単価・決済方法)について…令和5年1～6月は前年同期に比べてどうでしたか。

1.好 転	2.やや好 転	3.変わらない	4.やや悪 化	5.悪 化
-------	---------	---------	---------	-------

9 仕入条件(単価・決済方法)について…令和5年1～6月は前年同期に比べてどうでしたか。

1.好 転	2.やや好 転	3.変わらない	4.やや悪 化	5.悪 化	6.仕入なし
-------	---------	---------	---------	-------	--------

10 設備投資について

令和5年1～6月の実績				令和5年7～12月の予定	
1.行 った	2.行 わない			1.予 定 あり	2.予 定 なし

11 資金繰りの現状について…令和5年1～6月は前年同期に比べてどうでしたか。

1.好 転	2.やや好 転	3.変わらない	4.やや悪 化	5.悪 化
-------	---------	---------	---------	-------

12 資金繰りの見通しについて…令和5年7～12月は前年同期に比べてどうなと思いますか。

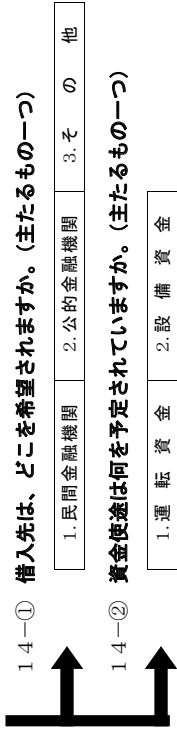
1.好 転	2.やや好 転	3.変わらない	4.やや悪 化	5.悪 化	6.わからない
-------	---------	---------	---------	-------	---------

13 借入の現状について…令和5年1～6月はどうでしたか。(借入された方のみ)

1.容 易	2.普 通	3.困 難
-------	-------	-------

14 借入予定はどうか…(令和5年7～12月)

1.予 定 して いる	2.予 定 して いない
-------------	--------------



15 現在経営上で、困っている問題点は何ですか。あれば3つ以内で選んでください。

1.売上・受注の停滞減少	6.設備・店舗の狭小老朽化	11.競争激化
2.製品・商品単価の下落	7.売掛・債権回収の悪化	12.人材育成
3.人手不足	8.人件費の増加	13.立地条件の悪化
4.通剰人員	9.人件費以外の経費の増加	14.法的規制等(緩和を含む)
5.借 入 難	10.原材料高及び不足	15.税務・経理問題

16 その他困っている問題・御意見等があれば御記入ください。

特にエネルギー価格、物価の高騰などによる影響、新型コロナウイルスの影響、国・県などの支援策の活用状況や、今後行政へ希望する経済対策などがあれば御記入ください。

()

御協力ありがとうございました。

津地区の景況調査 No. 8 2

令和 5 年 9 月発行

■ 編集 津商工会議所中小企業相談所

■ 発行 津商工会議所

(本所)

〒514-0033 津市丸之内 2 9 - 1 4

TEL 059-228-9141 FAX 059-228-7317

(久居支所)

〒514-1135 津市久居本町 1 3 4 7 - 1

TEL 059-255-2343 FAX 059-256-3665